

東京オリンピック・パラリンピックの開催地のライオンズクラブ国際協会330-A(東京)地区が、都内ホストタウンと参加国・地域とその応援等その内容を一覧表にしました。

東京都のホストタウンは、10区と14市が登録。

- | (10区) | (14市) |
|-------|-------|
| 文京 | 八王子 |
| 品川 | 立川 |
| 目黒 | 武蔵野市 |
| 大田 | 青梅 |
| 世田谷 | 府中 |
| 杉並 | 調布 |
| 豊島 | 町田 |
| 板橋 | 日野 |
| 足立 | 東村山 |
| 江戸川 | 国分寺 |
| | 武蔵村山 |
| | 多摩 |
| | 羽村 |
| | 西東京 |

参加国・地域の応援・交流を地元クラブのアクティビティーつに加えてオリンピック・パラリンピックを盛り上げていきましょう！

東京五輪・パラリンピック ホストタウン情報

「ホストタウン」とは

東京五輪・パラリンピックの参加国・地域の選手らとの交流などを担う地方自治体。事前合宿の受け入れだけでなく、スポーツ、文化、経済などを通じて交流し、地域活性化に生かしていく活動をより重視。交流計画を国に提出、認められると登録される。



東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会推進本部(全国のホストタウン詳細情報)

https://www.kantei.go.jp/jp/singi/tokyo2020_suishin_honbu/hosttown_suisin/gaiyou_dai1.html



We Serve


330-A MCICT COMMITTEE



東京都内、2020東京オリンピック・パラリンピックのホストタウンと参加国・地域名と内容

2020.1.26.作成

番号	区市	参加国・地域	内容(応援・交流等)
1	文京区	ドイツ	1988年にカイザーズラウテルン市と姉妹都市提携を行い、ホームステイ交換事業や文化・芸術、スポーツを通じた区民交流事業を実施している。こども新聞記者がドイツの文化に触れドイツ人との交流を行い、また、様々な競技体験の取材を通じて記事にした広報誌を制作・発行している。 柔道を中心としたパラリンピック競技等の選手との交流を目指し、交渉を進めていく。
2	品川区	コロンビア	2019年3月、コロンビア共和国と事前合宿に係る合意書を締結。ポッチャ、パラパワーリフティング競技の選手・関係者と小学生や地域住民との交流を通じ、障害者スポーツの理解促進やコロンビア共和国との更なる友好関係の構築を図る。
3	目黒区	ケニア	区内に駐日ケニア大使館が所在し、目黒区国際交流協会が主催する国際交流フェスティバルに長年参加するなど、これまで積極的に地域との交流が行われてきた。 2017年11月には、交流に係る覚書を締結。ケニアの子どもたちにシューズを集めて送るとともに、ケニアのオリンピック・パラリンピアンと小・中学校生とのスポーツ交流などを実施し、大会終了後も継続していく。
4	大田区	ブラジル	2017年6月にブラジルオリンピック委員会と事前合宿に係る覚書を締結。ハンドボール、バレーボール、ビーチバレーボール、アーチェリーの事前合宿を受け入れることとしている。 2018年6月～7月でブラジル男子ハンドボール代表チームが区内で合宿を行うとともに、日本代表との国際親善試合、区内ハンドボール部生徒への競技指導、区内小中学校への訪問を実施。区民向けのブラジルの文化や歴史を紹介するイベントも実施している。
5	世田谷区	米国	区と米国オリンピック委員会との間で、2015年11月に覚書を、2017年11月に詳細を定めた契約を締結。 これまで、米国にゆかりのあるプロ野球選手・ソフトボール選手を招いた区内中・高生との交流、米国金メダリストによる小・中学校の児童・生徒及び都立高校生を対象とした水泳教室、米国パラリンピアンを招いた区内小中学校での講演会等を実施。 大会終了後も継続して区民との交流事業を実施できるよう交渉していく。
6	杉並区	イタリア	イタリアオリンピック委員会から、永福体育館に整備したビーチコートを活用して、ビーチバレーボールチームの事前キャンプを実施したい旨の申出があり、受け入れを決定。これをきっかけに、当施設を誰もが気軽にサンドスポーツに親しめる交流の拠点としていくとともに、区民主体の地域活性化及び交流推進体制を根付かせ、区の発展の原動力としていく。
7	豊島区	バングラデシュ、セントルシア	15年以上にわたり区内公園においてバングラデシュ人の在日コミュニティによる新年を祝うイベントが開催されている。今後、ホストタウンとして東京大会に出場する選手も含めたバングラデシュ人の方々と、スポーツや文化を通じた区民との交流を進めることで、国際理解を推進していく。 日本に住むわずか6人のセントルシア人のうち1人が区内在住。この貴重な縁を活かし、遠く離れたカリブ海西インド諸島に位置する同国と交流することで、世界の多様な文化を学び、相互理解を推進する。大会期間中には、選手団を招き、小中学生や区民とのスポーツや文化芸能交流会を実施する。
8	板橋区	イタリア	区内で開催した国際絵本原画展をきっかけにイタリアと交流が続き、イタリアボローニャ市と友好都市交流協定を締結。 2018年5月、イタリアオリンピック委員会と男女バレーボールチームの「東京2020オリンピック競技大会期間前及び期間中トレーニングに係る協定」を締結。
9	足立区	オランダ	2017年10月、オランダオリンピック委員会・スポーツ連合とGame Changer Projectに関する覚書を締結。東京パラリンピックの競技終了後にオランダの選手等を招き、区立小・中学校、都立特別支援学校の児童・生徒の交流事業を実施。 東京2020大会後もオランダと地域のスポーツ、障がい者、医療関係団体等との交流を継続し、障がい者も健常者も誰もが身近な地域で気軽にスポーツを楽しめる共生社会の実現を目指す。

番号	区市町	応援国	内容(応援・交流等)	
10	江戸川区	オランダ	2017年10月、交流計画の核となるGame Changer Projectに関する覚書を、オランダオリンピック委員会・スポーツ連合とオランダ大使館で締結。4年間にわたりパラアスリートと交流を実施予定。 本覚書に基づき、オランダからパラアスリートやコーチの派遣を受け、講演会やスポーツ教室を実施。合わせて、オランダのパラスポーツ関係者による茶道等の日本文化体験も開催。 大使館等の協力を得て、オランダ研究者やオランダ大使館員等を講師とした講習を実施。	
11	八王子市	米国	米国スポーツクライミングの統括団体であるUSA CLIMBINGと東京大会に向けた強化合宿及び事前キャンプの実施について合意。相互交流に繋げられる環境も整っており、市民、市民団体、大学等と連携した幅広い分野における交流を大会後も継続し、スポーツや観光面の振興を図るとともに地域の活性化につなげる。	
12	立川市	ベラルーシ	既にベラルーシ共和国新体操ナショナルチームの事前合宿を実施している宮城県県の「白石市・柴田町・仙台大学東京オリ・パラ事前合宿招致推進協議会」と連携し、ベラルーシ共和国新体操ナショナルチームが宮城県白石市と仙台大学(柴田町)での事前合宿を終えた後、東京に移動してからの事前合宿地として受け入れを行い、選手と市民、特に子どもたちとの交流を行う。	
13	武蔵野市	ルーマニア	ルーマニア革命から間もない1992年から友好都市交流のあるブラショフ市との交流が基盤。毎年30日間、日本文化研修のためブラショフ市民を招へい。 これまでの交流をさらに深めていくため、オリパラを契機に、文化分野に加えスポーツ分野での交流を開始。 2018年9月に、市民交流団がルーマニア訪問し、文化交流を実施。また、2019年1月に、ルーマニア国パラリンピック委員会・パラ卓球選手およびコーチ、視覚障害者柔道選手などを招待し、強化合宿を実施予定。	
14	青梅市	ドイツ	1965年、ポツパルト市と姉妹都市提携を締結。同市寄贈のブドウの木から収穫された実を使った「おうめワイン ポツパルトの雫」の販売、青少年交流やマラソン交流など多様な分野における交流を続けている。 ドイツの食や文化を紹介する青梅オクトーバーフェストや青梅クリスマスマーケットなどのイベントを開催するとともに、在日ドイツ人と青梅市民とのサッカー交流戦、ドイツ人歌手による小学校における交流、ドイツ語版青梅市観光ガイドを作成している。 多数のオリンピックを輩出しているカヌースラロームの聖地「御岳渓谷」を活用し、事前合宿誘致を進める。	
15	府中市	オーストリア、オーストラリア	1992年にウィーン市ヘルナルス区と友好都市提携を結び、以後26年に渡りヘルナルス区とのホームステイを相互に実施するなど、市民を交えた文化交流等を継続。これを縁として、オーストリアの卓球代表の事前合宿誘致を進めている。 野球オーストラリア代表チームが2018年、2019年、2020年に日本国内で実施する事前合宿をすべて受け入れ、滞在中には市民との交流を図る。また事前合宿を契機として、オーストラリアの車いすバスケットボール代表による小学校での体験会・交流会やオーストラリアの高校生と市内のチームによる野球交流等、スポーツ・文化・経済といった様々な分野での交流を推進。	
16	調布市	サウジアラビア	2002年FIFAワールドカップサッカー大会の事前合宿を受け入れたことを契機に交流が開始。 サウジアラビアからの留学生等を招き市民とともにフットサルを楽しむ大会や小・中学生を対象としたサウジアラビア王国直属学校との交流を実施。調布市花火大会に同国関係者を招待するなど調布の魅力を経験してもらうとともに、市内小中学校で交流事業を実施。市民向けにはアラビア文化に関する展示やアラビア語教室を開催。	
17	町田市	南アフリカ、インドネシア	2015年、同国のラグビーチームが強化合宿を実施。これをきっかけに、ラグビー等の事前合宿誘致を進める。 「ネルソンマンデラ月間」などの同国の関連行事に合わせたイベント等により、スポーツ・文化・経済交流を深める。 東京大会におけるパラバドミントン、空手、バドミントン競技の事前キャンプ実施に関する覚書を締結し、2019年にもプレキャンプを実施予定。 2017年、2018年にはパラバドミントンインドネシア代表が合宿を開催し、市内小中学生との交流を実施。 2020年にはインドネシア人のアーティストを招聘した展覧会を開催するほか、同国の文化イベント等を開催する予定。	

番号	区市町	応援国	内容(応援・交流等)
18	日野市	ウクライナ	空手の盛んな当市において、空手強豪のウクライナの事前合宿誘致と事後交流を進める。2019年はテストイベントの合宿を受入、市内小中高大学生、企業空手部員と交歓稽古を行い、市民応援団がウクライナを会場で応援する。 事後交流では大使館とも連携し、音楽演奏会、文化講演会、食の体験会等の文化交流を行う。
19	東村山市	中国	2004年に中華人民共和国の蘇州市と友好交流都市の協定を締結し、以降、教育交流等を継続。 この交流を核として、蘇州市・東村山市の小学生選抜チームによるサッカー教室・交流試合を相互に行うとともに、中国からの留学生を市内高校で受入れ学生や市民等との交流を実施するなど、中華人民共和国とのサッカー、卓球競技を中心とした継続的な交流を推進する。
20	国分寺市	ベトナム	JICAによる行政視察の受入れや、市内の企業・大学による医療・経済・文化・教育等の民間交流をベースとした官民連携による国際交流の促進と、事前キャンプ受入等による選手との交流を契機とし東京2020大会の機運醸成と地域活性化を図る。
21	武蔵村山市	モンゴル	市では小学校の授業への導入や大会の開催など相撲の取組に力を入れていることから、モンゴル相撲が盛んなモンゴルを相手国とし、競技終了後にモンゴルのオリンピックを招いた交流会の実施や、両国の子どもたちを中心とした文化・スポーツ交流を図る。 市民まつりで行われる相撲大会にモンゴルの子どもたちを招待し、地域の小学生との交流を実施。
22	多摩市	アイスランド	アイスランド共和国は世界男女平等ランキングで11年連続世界第1位、環境パフォーマンス指数2018では世界第11位であり、男女平等参画社会や地球と人にやさしい持続可能なまちづくりを推進する多摩市と価値観などで多くの共通点がある。 2019年8月にアイスランド国立オリンピック・スポーツ協会、多摩市、学校法人国士館の三者によるアイスランド共和国オリンピック選手団の事前キャンプ実施に関する覚書を締結した。 大会に参加する選手と市民らの交流を促進するとともに、大会終了後も同じ価値観を共有するアイスランド共和国各種団体との人的交流を継続・発展させる。
23	羽村市	キルギス	「2018年度にキルギス共和国男子柔道チームによる「柔道グランドスラム大阪2018」事前キャンプの受入れを実施。 それを契機に2019年度以降は、「2019世界柔道選手権」・「東京2020オリンピック」事前キャンプの受入れや、同国の歌手・民族楽器演奏者等による「キルギス友好親善コンサート」開催を始めた文化紹介等の交流事業により市民意識の高揚を図る。
24	西東京市	オランダ	オランダオリンピック委員会・スポーツ連合との連携プロジェクト「GameChangerプロジェクト～パラスポーツで社会を変える～」の交流を契機に、パラスポーツの普及啓発や障害や障害者への理解を図るための交流を深め、共生社会の実現を目指す。

2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会開催に向け、スポーツ立国、グローバル化の推進、地域の活性化、観光振興等に資する観点から参加国・地域との人的・経済的・文化的な相互交流を図る地方公共団体を「ホスタウン」として全国各地に登録しています。
東京都は、10区、14市(2020.12.31.現在)が登録している。



We Serve

330-A MCICT COMMITTEE

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図200000（地図画像）を使用したものである。（承認番号 平19総使、第82号）

2020 東京オリンピック・パラリンピック 東京都ホストタウン



We Serve

330-A Marketing communication
ICT Committee



多摩地区14市



都内10区

東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会推進本部 (全国のホストタウン詳細情報)

https://www.kantei.go.jp/ip/singi/tokyo2020_suishin_honbu/hosttown_suisin/gaivou_dai1.html